

平成 27-29 年度科学研究費若手研究(B)

# 戦前の民間組織による対外的情報発信と その影響:英語版『東洋経済新報』を例として 第 5 回研究会

[開催日時]

2017 年 2 月 24 日 (金) 18 時 30 分から 20 時 30 分

[会場]

法政大学市ヶ谷キャンパス九段校舎別館 3 階研究所会議室 6

- 所在地: 東京都千代田区九段北 3-2-3
- JR 線、東京地下鉄線、都営地下鉄線「市ヶ谷」駅、「飯田橋」駅下車

[報告者]

## 上品和馬

(早稲田大学)

[論題]

## パブリック・ディプロマシーの観点からみた 新渡戸稲造

### ■報告の概要■

新渡戸稲造 (1862-1933) は、多様な活動を展開したが、今回は(1)彼のパブリック・ディプロマシー(PD)の全体像に触れつつも、とりわけ(2)国際連盟と(3)太平洋問題調査会における活動を中心に取り上げ、それを PD の観点から検討する。

【司会】

鈴木裕輔 (法政大学)

【参加料】

無料

どなたでもご参加いただけます

【主催】

平成 27-29 年度科学研究費若手研究 (B)

「戦前の民間組織による対外的情報発信とその影響:  
英語版『東洋経済新報』を例として」(研究代表者: 鈴木裕輔)

【後援】

法政大学国際日本学研究所

【参加申込先】

yusuke.suzumura.65@hosei.ac.jp (鈴木裕輔)

科研費  
KAKENHI

HOSEI



# 第

# 5

# 回